

無所属

横浜市会議員（磯子区）

ふた

い



二井くみよ

市政報告 Vol.6



今、やるべき自然災害への備えとは

横浜市の防災対策特集 ①

今年、3月に発生した福島県沖を震源とするマグニチュード7.4の地震は、横浜市でも最大震度4を記録し、神奈川区では電柱倒壊や約8万4千軒もの停電被害が発生しました。横浜市で今後30年以内に震度6弱以上の大地震が発生する確立は80%以上と予測されており、事前の備えが重要です。今月号では横浜市の防災対策についてご紹介いたします。

横浜市が地震被害の想定対象としている4つの地震

横浜市では減災の観点から、新しい科学的知見や蓄積してきた地震関連のデータをもとに、学識者やライフライン事業者とともに議論を重ね、4つの地震を対象とした被害想定を策定しています。

1 元禄型関東地震

大正型関東地震（関東大震災）の約2倍のエネルギーを発するマグニチュード8.1の想定地震

2 慶長型地震

東京湾への大きな津波をもたらすものとして平成23年度に神奈川県が設定した想定地震

3 東京湾北部地震

本市を含む首都圏での影響が極めて大きいとされるマグニチュード7.3の想定地震

4 南海トラフ巨大地震

大津波をもたらすものとして内閣府でも取り上げているマグニチュード9クラスの想定地震



7
市内最大震度

元禄型関東地震（M8.1）が発生した場合、市内の最大震度は7。慶長型地震が発生した場合、津波の高さは最大約4.9mになると予測されています。



4.9m
津波の高さ（最大）



（「想定地震図」横浜市 HP より）



【磯子区】の想定対象地震による影響は？

想定対象地震による磯子区内での影響は以下のように想定されています。

震度6強
元禄型関東地震

※一部、最大震度7

津波4.4m
慶長型地震（最大）

液状化
区内沿岸部

大きな被害も予想されます。日頃の備えが大変重要です。



「いつ」から

防災と減災の



「いざ」のために

Q1

大地震が発生したらどこへ避難すれば良いのですか？

A

自宅での安全が確保されるなら在宅避難、もしくは「指定緊急避難所(※)」へ避難してください。

※指定緊急避難所とは、切迫した災害の危険から逃れるための場所で、災害の種類ごと(地震・洪水・崖崩れ・土石流及び地滑り・高潮)について指定しています。

Check!



「磯子区」指定緊急避難所

Q2

地震による津波からどう避難すれば良いのですか？

A

早急に、より高い場所へ避難してください。

- ◆**海拔5m以上**の高台(自分が住んでいる地域の海拔を確認しておきましょう)
- ◆**鉄筋コンクリート造等**の地震の揺れによる被害のない建物で**3階以上**を高さの目安に避難してください。

高台に避難してください



Q3

風水害などには、どう備えたら良いのですか？

A

地震や津波とは違い、事前に気象情報を確認することで被害を軽減することができます。避難指示が出た場合はすぐに避難してください。

注) 一時避難を想定しているため、避難所では毛布の貸出しなどに限られる場合があります。日頃から食料品などを含む避難グッズを準備し持参をお勧めします。



アプリ活用のススメ「横浜市避難ナビ」

様々な災害に一体的に備えるためのアプリ「横浜市避難ナビ」をご活用ください。地震や津波発生時の避難場所や、大雨や台風にも備えた避難行動計画「マイ・タイムライン」の作成、安否登録・確認や非常時の持ち出し品リストなどがこのアプリで確認できます。



Google Play
で手に入れよう



App Store
からダウンロード



二井くみよ プロフィール

- ◆1982年9月6日生まれ
- ◆千葉大学法政経学部卒業
- ◆国会議員秘書(13年間)を経て民間会社勤務
- ◆行政書士・就労移行支援事業所 就労支援員
- ◆横浜市議員1期目(無所属)
- ◆市民・文化観光・消防委員会、郊外部再生・活性化特別委員会
- ◆民主フォーラム横浜市議員団 所属



政治に優しさとスピードを!!

〈政策はこちら〉



是非ご覧ください!

二井くみよ事務所

〒235-0045
横浜市磯子区洋光台 3-17-29
サウスウィンド 101
電話 : 045-654-4497
MAIL : futaikumiyo@gmail.com